

第 6 1 回 (平成 2 5 年度第 2 回) 番組審議会議事録

開催日時：平成 2 5 年 7 月 2 2 日 (月) 午前 1 0 時 0 0 分～1 1 時 3 0 分

会 場：西宮市職員会館 第 1 中会議室

1. 出席者の状況
- 委員総数：7名
出席委員：7名

放送事業者側出席者

代表取締役社長：1名
ディレクター：1名
統括部：1名
西宮市広報課：1名
取締役：1名
顧問：1名

2. 議事に入るまでの経過

事務局より、定時となったので審議会に入る旨の発言の後、委員長に議長として議事進行を依頼。

議長は第 61 回(平成 25 年度第 2 回)番組審議会を開催する旨を述べた後、社長に開催に当たっての挨拶と放送事業者側の出席者の紹介を求めた。

社長は委員の出席に謝辞を述べた後、会社側より出席するディレクターと統括部、および市広報、取締役、顧問を紹介し、各々挨拶をした。

続いて議長は本日の出席状況の報告を事務局に求めた。

事務局は委員 7 名中現在 5 名が出席、2 名が遅れて出席する旨を述べ、過半数を満たしており審議会が有効に成立する旨を報告した。

3. 議題

(1) 番組の審議

議長は、本年度第 2 回目の番組審議会を開催し、議事次第に従い議題の 1 番、番組紹介に移る旨を示した。本日の審議対象番組は「さくら FM にカムトゥゲザー “日本全国ビートルズかぶれの店をプリーズプリーズおしえ TEL ミ〜!”」であり、議事次第の通り「番組内容の説明」と「テープによる番組紹介」を一括提起するよう事務局に求め、質疑応答は「番組内容の説明」と「テープ番組紹介」終了後に一括して受ける旨を委員に述べた。

[ディレクターによる番組内容の説明]

ディレクター

本日審議して戴くのは6月23日 日曜日に特別番組として放送した「さくらFMにカムトゥゲザー “日本全国ビートルズかぶれの店をプリーズプリーズおしえ TEL ミ〜!”」。前回の番組審議会でも6月をビートルズ月間とする事をお伝えしていたが、大枠を説明致したい。

お手元資料の1枚目は今からお聞き戴く番組の内容。2枚目は「さくらFM♥(ラブ)THE BEATLES」と題した6月のビートルズ月間の概略の説明で、ホームページに掲載していたものを編集してある。リスナーが選ぶベスト10を受付けていた事、今日お聴き頂く「さくらFMにカムトゥゲザー」は、6月23日に投票頂いた方の中からスタジオにお越し戴きご出演頂いて大好きなビートルズナンバーを生リクエストして戴く特別番組企画。「さくらFM♥THE BEATLES」は月間タイトルと同じで、各番組担当者がそれぞれの番組で特集するというもの。その具体的内容をホームページに掲載していたものを編集して3枚目にまとめてある。「DJ・スタッフが選ぶTHE BEATLES ベスト10」は具体的資料は今回付けていないが、ホームページに各個人が選んだものは掲載中。また、今回「タワーレコード神戸店と全面コラボレーション!」ということで、タワーレコード神戸店さんも店頭でビートルズのカヴァーアルバムのCDを特集して特設コーナーを設けてさくらFMが月間特集している事をPR。また、期間中のさくらFMのジャズの音楽放送の時間にジャズを中心としたカヴァー曲をタワーレコードセレクトとして流した。4枚目は各投票で選ばれたビートルズのベスト10を資料として掲載している。これはホームページにも掲載されている。さくらFMで受付けたものとタワーレコードさんで独自に投票箱を設置して頂き受付けたものの結果。6月30日にはこのさくらFM版・タワーレコード版のベスト10を紹介する特別番組も放送した。

今日聞いて戴く番組名はビートルズの曲名をもじって付け、先程説明したような内容を企画したが、サイマル放送をしていることもあり全国にもビートルズファンがたくさん曲名やアルバムタイトルを店の屋号に使っているところがあるのではと調べたところかなりの数があり、電話出演のオファーをすると快諾頂いた。急遽な企画だったのでホームページには掲載しなかったが、サブタイトルとして番組名に付けた。

1枚目の番組内容は実際にはこれだけではなく、リクエストやメッセージ紹介もしている。生ゲストは3名、お店は5軒。今からお聴き頂くのは1枚目の資料の網掛けしてある部分で、トーク部分だけになるが、実際には多くの曲がかかっており全体では3時間番組だった。

最後に、さくらFMではタワーレコード神戸店セレクトの曲を流しているという事をお店のスタッフさんの声で放送していたが、逆にタワーレコード神戸店内でさくらFMでも同様の特集をやっているのを聴いて下さいというCMを流して戴いていた。さくらFMではOn Airされずタワーレコードの店内でしか聴けなかったものをお聴き戴きたい。

また、当日来られたゲストの写真や、電話でお繋ぎしたお店に事前にステッカーとタイムテーブルを送ってお店に貼って撮った写真を番組内と Facebook で紹介したものの、さらにこれにタワーレコード神戸店の特設コーナーの写真も資料として用意したので、回覧願います。

[カセットテープによる番組紹介] (平成 25 年 6 月 23 日 日曜日 放送分)

[番組に関する意見交換]

議長

番組を聴いて戴いたが、これからご意見交換に入りたい。今まで聴かせて戴いた番組と少し雰囲気違っていたように思った。皆さんは如何か。自由に意見を頂きたい。質問もあれば発言戴きたい。

委員

聴いておられる方はビートルズに思い入れがある方が多いだろう。番組を聴いてみるとゲストの方もお店の方もビートルズに対する思い入れがあまり感じられなかった。聞き手のパーソナリティーの方の話の持つて行き方によるのかもしれないし、そもそもゲストの方がそれ程思い入れがある方なのかという事もあるだろうが、もっと熱く語って戴けるようなかたの方が聴いているかたは共感が持てるのではないか。今聴いた限りでは余りそういったものが感じられなかったのが少し残念だった。

ディレクター

今日聴いて頂いたものは話が長い部分は省略して編集している。お店に関しては概略をメインに、こんな方々が関わって下さったという事を前面に出した。実はビートルズに関する話の部分は結構長かった。今日聴いて戴いた中には入れていないもう一人のゲストの方はかなり思い入れが強かったし、最初のお店の方はバンドをやっていたところから先にかなり長い話があった。例えば、ビートルズの曲をコピーしてテープを録った等だが、皆さんに聴いて頂くものでは番組の概略をつかんで戴きたかったので今回はそれらを省いて編集した。

二人目のゲストの方はフレッシュに Facebook で見て、普段はリスナーではなかったがこれを機に関わってくれたという事でピックアップした。ケーキ屋さんの「Strawberry Fields Forever」さんは曲名をそのまま店名に付けておられるのでピックアップした。西宮市の「ミッシェルバツハ」さんはビートルズの「ミッシェル」から付けられた店名ではないが、西宮市のお店は必要だろうという事でオファーしたところ快諾頂き、ご自身は 30 歳代でリアルタイムの方ではないが思い入れがあつて大好きだという事だったのでお願いした。

議長

実際の放送ではそういう熱いトークはあつたのですね。

ディレクター

そうです。また、頂いたメッセージに内容が濃いものが多かった。お店に関してはステッカーを貼って戴いている事もあり、お店の紹介を聴いて戴かねばという思いもあり今回のテープでは長めになってしまった。

委員

ゲストの方が選ばれた経緯はどうだったのか。

ディレクター

ホームページの投票フォームのところに好きな曲を投票して頂き、更に 23 日の番組に参加希望される方にはチェックを入れて頂き、その方々にこちらから連絡を入れて来て頂いた。お店はこちらでピックアップして何軒かに電話し、この日のこの時間なら大丈夫と言って戴いたお店に当日電話を繋いだ。断られたお店も何軒かあったが、それは少人数での経営であったり休日のために対応出来ない等の理由だった。

委員

熱狂的なファンばかりが出演するのかと思って聴いていたところ、これまでそれ程熱心に聴いていない層もゲストに選んだところが興味深い。さまざまな場面で耳にするビートルズの曲は、リアルタイムの年代や特別なファンでなくても、私たちの中に定着して身近なものになっている。2 番目のゲストの方の「ビートルズを聞いた事がある」「ドラマで聞いた」「授業で歌った」といった内容のトークは、私のようなリアルタイムではない世代にとっては共感できる。こういった入り方もよいと思った。

ディレクター

本来題材としてビートルズを選んだのも、リアルタイムでない世代の方々も今仰ったような形でビートルズに出会った場合が多いので、広範囲のリスナーに受け入れられるだろうと思っての事だった。実際頂いたメッセージには非常に思いの濃いものもあれば、「学校で習った」「親が聴いていたから好きだ」等のメッセージもたくさん頂いた。番組は長い時間なので、あまり思いの濃い話ばかりにはしたくなかった気持もあり、このように軽くなった。

委員

私はビートルズより少し下の世代で、リアルタイムで映像も見て脳裏に残っている年代だが、ビートルズが好きかと聞かれると「べつに」くらい。この資料に載っている曲も題名から分かるのは 3 分の 1 くらいと思うが聞けば大抵分かるといった具合で、先程仰ったように自然に生活の中に入っており私もそういったものに触れて暮らしてきたと思う。

番組はとても楽しく聴かせて戴いたが、歌というものはその時生きていた時の情景がそのまま浮かんできたり、歌自体がいいからというだけでなく、そこに絡んだ自分の気持ちや生活と一緒に浮かぶので余計に感動できるのだと思う。コテコテのビートルズファンの話より、こういうふわっとした話の方が自分の中に入っていったように思う。だから 3 時間であつても楽に聞けるのではないかと思う。

委員

子供が小さい頃から聴いていたので耳には慣れている。それほど詳しくはないが、月

間ですとビートルズを取り上げていらして、このような切り口も面白いと思った。熱烈なファンでなくても、こんな名前のお店があるという紹介の仕方は面白い。私はこのお店と同じ地域の紹介を地域情報誌でやっているが、毎年ある同じ年中行事をどう切り口を変えて紹介しようか頭を痛めている。

このように月間特集をする中でその時によっていろいろ工夫してやっていらっしゃる一環の中で、これは入門編だなと思った。私でも知っている曲がかかり、皆さんはこんな事を考えてらっしゃるのだなと思い、面白かった。

議長

評判がよろしいようだ。

委員

たぶん物足りない方もいるだろうが、そんな方は違う切り口の番組を聴かれるだろう。

ディレクター

音楽の方から入ってリスナー参加型の企画は初めての試みで、一つのテーマを与えてコラボレーションするのは各番組に任せた。番組パーソナリティーによってはリアルタイムで経験された方もおり、そういう方は非常に思いの濃い話をされていた。ビートルズ来日当時は女子中学生であったパーソナリティーは彼らが泊った帝国ホテルを何とか覗こうとしていたというエピソードを話していた。我々が知らなかった話をネタとして持ち寄りたくさん話してくれたのが新鮮で、毎年は無理でも何年かに一度のペースでビートルズ特集はやっていってもいいかと思った。我々は番組中心に企画したが、2回目3回目ならビートルズの曲を演奏するライブイベントなどを連動して出来るだろうとスタッフで話している。

委員

息子がビートルズのファンだったので曲は部屋でよく聴いていた。私には特別な思いはなかったが曲が聞こえてきていたので親しみはある。このように取り上げられたら皆さんにはビートルズへのそれぞれの思いがあるだろうから、それがよく表されるようになって良かったと思う。

西宮にはこのお店の他にもこういったお店があるのでしょうか。

委員

ビートルズにまつわる思い出の話をもう少し聞きたかった。実際の番組の中にはあったという事なのでよかった。

電話でお店を案内されていたが、岸和田や岐阜県揖斐郡と全国対象だった。いろいろな考え方があると思うが、西宮近隣に絞ってもよかったのではないか。戦法として全国の人を巻き込んでという事だったのだと思うが、西宮のお店を中心にした方が親近感が持てたと思う。岐阜のお店の話は興味を持って聴いたが、なかなかあちらに足は運べない。西宮を中心に聴いている番組なので、先方もPRの効果があるのか。地域密着型感が出た方がよかったように思う。

どのくらい応募やリクエストがあったのか。

ディレクター

ゲストの出演は日時が指定されるので10名に満たなかった。投票もゲスト応募を中心

にしたフォームにしてしまい、住所やアドレスの記入を必須にしたので思いのほか伸びず二桁だったのが反省点。フォームでの投票以外に手書きの投票があり、期間中に普段の番組に出演される方々に待ち時間を利用して投票して頂いたが、そちらはかなり数が伸びていた。

8月にサザンオールスターズ月間を行うが、こちらはリスナー参加の特番はやらず、好きな曲が投票出来るというシンプルなフォームにする。いろいろ試行錯誤中だが、なかなかいい事を行っているねという声は聞いたが、あまり投票フォームまでは見なかったようだ。

委員

ホームページで受付けるだけだったのか。Fax 受け付けなどはあったのか。

ディレクター

普段のように Fax や普通のメールなどの受け付けもあった。ただ、記録を取りたかったのでフォームで書いてもらうようお願いしていた。

取締役

ゲスト 3 人と電話 5 人で全部か。それで 3 時間か。

ディレクター

そうです。

取締役

それなら 1 人の時間が結構長かったのですね。

ディレクター

途中でメッセージやリクエストなどを挟んであるので、大体 1 時間枠内にゲスト 1 人電話 1 件くらいといった割振りにしていた。

取締役

曲は全部フルで？

ディレクター

全部フルです。

取締役

全部を聴いていないので分からないが、パーソナリティーはこのおしなさんという方が最初から最後まで担当されたのか。

ディレクター

そうです。

取締役

ビートルズに詳しい方なのか。

ディレクター

彼女をメインに採用したのはビートルズに詳しいからという訳ではなく、普段からゲストさんをたくさん呼んだりイベントの仕事を多くされているのでアドリブに強く、初見の方から話を引き出したりまとめるのに長けているから。

ゲストのお一人は毎日メールを下さるヘビーリスナーで、おしなさんは会った事はあ
るもののスタジオで喋り出して暴走するかもしれないし、もうお一人は我々もあつた事

がなかった。電話の方々もそうで、普段でも電話中継をすところちは時間を管理して進行するが先方にはディレクターはいないので白熱するとどんどん話が止まらなくなる事がある。そういった場合の調整やコミュニケーションが上手くとれる点で彼女が適任と判断し、司会進行役として採用した。

広報課

お店紹介はやはり近隣の市の関係の方がいいように思った。最初は西宮市に限った方がと思ったが、市内だけでそういう店を見つけるのは厳しいと思うので、近隣に絞ったら客で来店した時にお互いさくらFMの話が出来るようになると周知が広まるのではないかな。

今回1日だけの特番として限定して放送されたが、ビートルズ月間として組むなら毎日必ず同じ時間に同じ企画コーナーをやる、例えば15分間リクエストを募ったり電話を繋いだりゲストを呼んだりお店に行くというようなことをシリーズ化してやってみるという方法もあるかと思う。手間はかかると思うが、一発もので日曜日に1回で終わるよりも毎日どこかのコーナーでやっているという形の方がいいように感じた。

コミュニティFMらしい企画だと思っているので、このような番組はどんどんやっていってほしい。

議長

相対的に新しい試みとしてとてもよろしいという意見が出ていたと思うが、今度はサザンオールスターズをされるのか。

ディレクター

15周年事業の企画の中で今回この企画に至るには、2月にラジオ関西さんがされた電リクをやりたいとスタッフから声が上がったが、さすがに電リクは無理だろうと思いリスナーからリクエストを募ってベスト10を決める企画にしようとなった。しかし音源のライブラリー面で厳しいのでアーティストを絞ろうという流れになり、ビートルズに決めた。3月にこの企画が固まったところで6月にビートルズをやり、手応えが掴めたら9月にサザンオールスターズをやろうという話になっていた。

ところが本家が復活を宣言したので8月に繰り上げた。

議長

例えばシリーズ化するとして、“そのアーティストを聞いた事がある”といった程度の馴染みの方たちも聴かれるだろう。そういう方達のために紹介が必要ではないか。

例えば今回のビートルズなら英国の文化に大きく貢献してSirの称号をもらったという歴史的な出来事や、歌というものが果たす役割の大きさなどに触れるとか、ダコタ・ハウスの前でジョン・レノンが殺された事等、ビートルズの歴史的なエピソードを司会者の方がポイントで紹介したらよかったのでは。

サザンオールスターズでも全然知らない方が聴かれてもそのような紹介があると理解され易いので、シリーズ化されるならそういう紹介をされたらいいと思う。

ディレクター

補足だが、6月はビートルズにとっていろいろな事が起こった月なので、例えばFacebookで「今日はビートルズがSirの称号をもらった日だよ」と紹介したり、ある

番組ではジョンがダコタで撃たれた時の本の朗読に近い形で紹介したり、今回の番組内でも6月のビートルズに集約して1コーナーで紹介した。

議長

今日の中になかっただけで実際にはあったのですね。

ディレクター

そうです。今日は紹介に徹したので省いている。

議長

他に如何か。せつかくの審議会機会なので、いろいろご意見を頂きたい。

委員

夏祭りなどのステージでオヤジバンドがよくビートルズをやっているが、そういう素人を取り上げたら聴く人がたくさんいるのでは。冒険だとは思うが。

ディレクター

次回以降ならそのようなオヤジバンドの音源を募集出来るように思う。

今回我々は受け手で、番組に任せていたこともあり、各パーソナリティーの年代もリアルタイムの人もいればそうでない40代以下の人もかなりおり、どこまでビートルズを紹介出来るか確証がなかった。そのためみんながどこまで消化できるかリサーチをしたかった。

議長

音楽を順番に取り上げていくのは一つのアイデアだと思う。いろいろご意見を聞いてさくらFMらしい番組に育ててほしい。

ディレクター

先日の交流会の席でアーティストだけでなく、例えば映画音楽などもいいのではないかというご意見を頂いた。

以前新型インフルエンザが流行して一週間休校になった時は、音楽放送の時間を童謡・アニメソングに切り替えたことがあった。そういった事も出来ると思う。

(2) 15周年イヤー事業の報告と今後の放送について

議長は事務局に15周年の事業の報告と今後の放送についての説明を事務局に求めた。

事務局は、ロゴマークとキャラクターの募集について次のように報告した。

募集は6月末で締め切ったところ、応募数はロゴマークが114点、キャラクターが154点であった。7月16日に審査を行い、採用作品が決まった。発表は8月に予定している。

続いて、8月のサザンオールスターズ月間について、リスナー参加型ではなく曲をたくさんかけて投票を受付ける事を優先的に考え、8月31日に今回と同様にベスト10の特番を生放送する旨を説明した。特番に関してはパーソナリティーを立候補制にして受付中である。また、タワーレコード神戸店さんとも話は進んでいる。本家は新曲を出すし8月には神戸にも来るので、何らかの事をタワーレコードさんはすると思

うので、一緒に何か出来るように考えている。

(3) その他

議長

何か言い漏らしたご意見、ご要望などありませんか。

委員

緊急ラジオの件はどうなったか。

社長

機種と値段設定に難航していたが、やっと機種を決めた。市民の方が購入しやすいような値段設定が出来るよう、市に補助を頼んでいる。メーカーの生産能力の確認のため現地に足を運んで決定した。家の中での感度の調査や運送会社の手配など着実に進めてはいるが、スタートを切るにはもう少し時間を頂きたい。

議長

恰好いい物が出来るのですね。

社長

まずまずです。独自のステッカーを貼ることも考えています。

議長は委員にその他特にご意見がない旨を確認し、本日の審議会を終了し閉会する旨を述べ、社長に挨拶を要請した。

社長は審議会でご意見を頂いた事への謝意を述べ、閉会にあたって挨拶を行った。

事務局は次回の審議会は9月20日の午前10時に決定し、場所と審議番組は後日改めて連絡致す旨を伝えた。

議長は、午前11時45分に審議会閉会を宣した。

議事の経過を明確にするため、議事録を作成し、委員長及び出席委員の記名押印をする。

平成25年7月22日

西宮コミュニティ放送株式会社